

2021年度通常公募 団体情報シート			
団体名	一般財団法人人生100年社会デザイン財団	団体web サイトURL	http://www.100design.or.jp/
主題	住み続けられる地域とコミュニティを作る	申請事業番号	21207
		申請事業の分野①	①草の根活動支援事業
副題	住民参加型インフラメンテナンスとコミュニティの担い手育成	申請事業の分野②	①-1 全国ブロック
		申請事業の分野③	-
優先すべき社会の諸課題選択科目			
領域① 分野①	3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動 ⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援	領域② 分野②	未記入
-	-	-	-
領域③ 分野③	未記入	領域④ 分野④	-
-	-	-	-

申請事業概要
<p>本助成事業の目的：地方の過疎地域で生活する人が安心して暮らせる地域とコミュニティを創ること</p> <p>助成対象事業：住民参加型の生活インフラ整備を通して住民同士の交流を促し、住民自らが地域の課題解決に取り組む地域を作る事業。特に地域のリーダーの育成や若手の人材育成につながるもの。</p> <p>助成対象団体：メンテナンスのノウハウを持つNPO等やコミュニティデザインのノウハウを持つNPO等、メンテナンスに取り組んでいる住民組織や学校、地元企業など。地域の対象地域の住民以外の団体のケースと対象地域の住民が関わる団体のケースの両方を想定。</p> <p>資金支援概要：実行団体が行なう地域住民とインフラの状況調査、インフラメンテナンスの知識やノウハウの地域住民への提供、インフラの清掃や補修の実践、振り返り等に関する費用及び担い手の人件費等</p> <p>非資金的支援概要：事業進捗の支援、メンテナンスノウハウの提供・研究、実行団体や関係組織とのネットワーク、資金調達の仕組みづくり等</p> <p>これら資金的支援と非資金的により、各地のメンテナンスの質的・量的な向上、住民同士の協力の促進、助け合い・支え合いの関係づくりを促進する。そして住み続けられる地域を実現する。</p>

団体組織情報	
1	<p>●設立・法人取得年月日</p> <p>設立年月日 2020年10月1日</p> <p>法人格取得年月日 2020年10月1日</p>
2	<p>●団体概要</p> <p>団体概要 人生100年社会デザイン財団は2020年に発足し、会員団体や外部団体と連携した地域インフラ清掃活動、ソーシャル・イノベーター養成講座等による人材育成、フォーラム開催による情報発信を行っている。京都地域創造基金は2009年より、京都市内において公益活動を行なう団体に一般の市民や企業などからの寄付金を原資とする資金を助成。助成対象事業の分野は、子ども若者分野、地域・まちづくり分野、障がい・高齢者福祉分野が多い。</p>
3	<p>●代表者情報</p> <p>代表者名 牧野 篤</p> <p>代表者の役職 代表理事</p> <p>代表者名 2 神野 直彦</p> <p>代表者の役職 2 理事</p>
4	<p>●役員</p> <p>役員の数 9人</p> <p>(その内) 監事/監査役・会計参与の数 2人</p> <p>置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数 0人</p>
5	<p>●事務局職員</p> <p>職員・従業員合計 5人</p> <p>以下、職員・従業員の内訳</p> <p>常勤・有給・有期 1人</p> <p>常勤・有給・無期 0人</p> <p>常勤・無給(有期・無期) 0人</p> <p>非常勤・有給・有期 2人</p> <p>非常勤・有給・無期 0人</p> <p>非常勤・無給(有期・無期) 2人</p>
6	<p>●資金管理体制</p> <p>決済責任者、経理担当者、通報管理者のうち、決済責任者と通報管理者が異なること はい</p>
7	<p>●区分経理・帳簿</p> <p>1.必要な会計帳簿が備えられている はい</p> <p>2.業務別に区分経理ができる体制である はい</p>
8	<p>●監査</p> <p>年間決算の監査を行っているか ①監事を実施</p>

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	24
2	re	未記入
3	<p style="text-align: center;">助成事業の実績内容</p> <p>京都地域創造基金は、2009年より府内においてNPO法人など公益活動を行なう団体に資金を助成。助成金の原資は一般の市民や企業などからの寄付金による。助成対象事業の分野は、子ども若者分野、地域・まちづくり分野、障がい・高齢者福祉分野が多いが、その他にも災害、環境、歴史文化、国際・多文化共生などにも助成している。助成事業の規模は、助成先団体1団体あたりの助成金額(1年分)は10万以下の草の根活動から1,000万円を超える物もある。助成額の合計は100万円から500万円の金額帯が最も多い。助成事業の他には201</p>	

契約確認等		システム入力
欠格事由に関する誓約	誓約	チェックあり
業務に関する確認	業務1.1の確認	チェックあり
	業務1.2の確認	チェックあり
	業務2の確認	チェックあり
	業務3	該当なし
業務3の確認	チェックあり	
個人情報保護に関する基本方針の同意	同意	チェックあり